

中間西校区まちづくり協議会(第6回)運営委員会【議事録概要書】

日時：令和6年12月6日(金) 19時～

場所：西校区まちづくり協議会事務所

【事務局長】

皆さん、こんばんは。定刻になりましたので、中間西校区まちづくり協議会(第6回)運営委員会を始めます。

それでは、次第の1、会長挨拶、会長お願いします。

(会長挨拶)

【事務局長】

ありがとうございました。

では、次第の2、議題の(1)西校区地域防災避難訓練の振り返りについてです。

11月30日に令和になって2度目の地域防災避難訓練を実施しまして、当日の地域からの参加者数は、小田ヶ浦が1名増え22人となり合計人数は95人でした。

訓練当日は、肌寒くはありましたが天候もよく、皆さんのご協力により大変スムーズに訓練を進行することができ、ケガもなく無事終えることができました。

また、参加者の皆さんがとても意欲的で熱心に取り組まれていたことがとても印象的でした。

ここで反省点など来年度に生かすために、皆さんからお気づきの点やご意見などございましたらお願いします。

まず、時間配分、タイムスケジュールについてどうでしょうか？

【石田監事】

時間配分は良かったと思う。

【事務局長】

次に訓練内容についてどうでしょうか？

【中野委員】

いいんじゃないですか。

【事務局長】

ありがとうございます。

その他の点で、ご意見などありませんか？

【高柳委員】

だいたい子どもさんの参加は今回はしないという事だったんですが、たまたま私も公民館に来て気が付いたんですけど3人子どもさんを連れて来てたんですね。それで一応もう「子どもさんの参加はだめですよ」という事でもう帰っていただいたんですけども、やっぱりせっかく体育館まで来てるんだから

何とかならないかなと私も色々考えて、とりあえずこの人は「もういいです」って言って帰られたんですけど、私も帰ったあとそっちの家に謝りに行ったんですね、そしたら「どうして子どもはいけないんですか？」という事を言われました。それで、来年はなんとか避難訓練に子どもさんも参加させるような感じで、ちゃんと保護者というか…そんなに悪そうするような感じではないので。

【高島会長】

悪そうとか悪そうじゃないとかじゃない。ここでこの前話したやないね。だってその子だけ許しとったら「〇〇ちゃんはそれに行ったよ」って話に子どもの中でのなるんよ。子どもは参加させるのはやめましょって話したやん会議で。

【高柳委員】

そこで臨機応変にどうしてもできないんですかね？

【高島会長】

私はおかしいと思う。(参加者に対する) 伝え方が悪いと思う。

【川口委員】

以前は、子どもさん参加されてたんですよね？

【高島会長】

前はね。

【川口委員】

なんでやめたんですか？まずそこは。

【高島会長】

だってコロナが一番。

【川口委員】

コロナ前までは参加してたんですか？

【事務局長】

コロナ前は、児童と地域の合同でやってました。子どもたちが参加してたというか土曜日授業で子ども達が先に学校に来てて、地域の人は今回と同じように各公民館から学校に来て、子ども達が学校にいる時に災害が発生しましたというシチュエーションで各子どもたちが住んでる自治会のグループに入って体育館の中で避難所設営訓練とか体験とかそういう事をやっていました。それからコロナになって「ちょっと控えましょう」から、土曜日授業が西小まつりや体育会があったりで、今回 10 月末に実際は予定していましたが、学校とも話してたのが、まち協が参加できるのは土曜日しか出来ないから、それに合わせて子ども達とどうしてもやるってなったら土曜日授業を組んでもらわないといけない事になるので、コロナ明けのこの 2 年目といったところで、土曜日授業は体育会や西小まつり云々に重なってる関係上、学校と連携して子ども達全員が来てる状態ですするっていうのは今の所まだ無理ですねっていうことだったんです。なので、実施時期をもう一回考え直して、学校の土曜日授業で子ども達が必然

的に居る状態でやるんだったらいいのかなとは思うんですね。今、高島会長が言われたように、最初から地域に子ども達が集まって連れてくるっていうのが果たして地域の参加者だけで面倒が見れるのかな？こっちに来るまでの間、安全な体制で子ども達が来れるのかな？という事と、やっぱり参加されるんだったら学校にいる子ども達みんなに体験してもらいたいっていうのがあるのでそこのばらつきを無くすという事もあったんですよね。

【高柳委員】

私はそこのお母さんが「どうして参加したらいけないんですか？」っていう事がちょっと詰まって、「自分は今組長さんだから子ども3人連れて来て、来年もまた役員になるから来年もまた行ったらいけないんですか？」って言われたんです。だからそういう若い人がどんどんこっちに参加させたいんですけどね。そこはやっぱりなんとか出来ないのかなと思ってですね。

【角副会長】

子どもってうかね、幼児でしょ？

【高柳委員】

幼児でしたね。

【川口委員】

僕の感覚で言うと、「子ども達に積極的に参加してください」は僕もそれはやめた方がいいと思います。ごちゃごちゃなって騒ぎ出すのが絶対なので。ただ、参加してくれる親御さんに関しては、積極的に地域の行事とかに参加してくれるっていう場合は、やむを得ず連れてこないで参加出来ないっていう場合も絶対あるんで。むしろ子どもがダメっていう理由で参加出来ないってなると参加できる人がかなり間口が狭まるのかなっていうのはあって、積極的な参加を呼び掛けることはせずに、やむを得ない場合は子連れでもOKですよぐらいなニュアンスでやるのがいいのかなと思います。

【高柳委員】

そこを言いたかったんですよね。だからお家に見てくれる人が居ない時は、やっぱりお母さんが連れてくるしかないからですね。

【花田委員】

そうですね、そうなるわね。

【角副会長】

この子はあれでしょ？幼児で3名お子さんが居て旦那さんが仕事で、だから一人しか居ないんで連れて来ざるを得なかったという事情があった。

【花田委員】

そんなん言いよったら、そういう人たちはもうこれから先もう行かんっていう話になるけね。

【川口委員】

ちなみに小学校って今回やったような子ども達だけで避難訓練をするみたいなものもあるのはあるん

ですよね？

【高橋校長】

そうです。学校の中での避難訓練っていうのは必ず数回設けています。

【川口委員】

であれば、必ずしも土曜授業で組み込まないといけないってことはないと思う。

【高柳委員】

中間市でも他の地域、南校区とか北校区とか聞いたらみんな「子どもさん参加させてます」っていう事で、逆に参加して良かったっていう声を子どもさんから聞いてるっていうからですね。あそこまで来たのに追い返すっていうのはちょっと私も苦しかったんですけどね。

【高島会長】

私は理解してくれとうと思っていただけ。

【尾崎委員】

実際の本当に災害ってなった時、じゃあ子どもは来ないのかってなったら、みんな子ども連れてきますので。

【高島会長】

ここまで来んと思うんよ、まずは、各地区の公民館に行く。

【尾崎委員】

ここまで来なかったら訓練しなかったら？

【高島会長】

各公民館があるやない、先に集まるのは公民館よ、どうしても。

【尾崎委員】

だから、公民館に集まってそれから小学校に来る。

【高島会長】

本当にね、地震があつとったらね、ここまで来んかも分からんやん。そこの自治会、自治会で違うんだから。

【尾崎委員】

ここまで来なかったら訓練の意味じゃないじゃないですか。

【高島会長】

いやいや、今言いよう訓練じゃない。今回これをする時に西小まつりも結局、今は子ども達だけでしようわけよ保護者と。昔は全部一緒にしよったでしょ？それと同じ。もうこれ以上の人数、だから前回

の会議した時にね、今回、私は高柳さんの会議での話を聞いた時は「うちは組長さんは4月の時点で言ってるから集まって行きます」っていう感覚やったけね。私方と同じたいね。組長と役員よね。だけ、その感覚を最初から言っとんよね。防災訓練はこうしていきますよって。

子どもが参加していた時はちゃんとしましたよ。そして、第一に炊き出ししよったんやけ。カレー作った事もあるし、豚汁作った事もあるんやけ。家庭科室も使って。

【花田委員】

それは、まあいいんですよ。今回はもう起きた事やけ仕方がない事やけど、要は子どもを参加させるかさせないかの話でしょ。それでいいんじゃないですか？

【高島会長】

（子どもは参加）させないって今回いっとたやない。

【花田委員】

今回の話しよらんやないですか。今回の話はもう終わったから、今後どうするんかっていう話をしましょうucciいいよんでしょ。過ぎた事を言ってもしょうがないんやけ。

【事務局長】

そうですね、だから私何回も申し上げているんですけど、コロナで4年ぐらいやってなかったんですよ。久しぶり去年やりました、みなさんなんとなく慣れてきました。今回2回目やりました、だんだん上手になります。そうになっていく今回の2回目までは、大人が上手になるのを目的に訓練しましょうっていう事で話をしました。ですので、今、花田会長がおっしゃった通り、来年は訓練という中に子どもが居る場合はどうしようか、どうさせようかっていった所を含めてやる。だから、川口さんが言われた通り、積極的に参加を呼び掛けるまでなかったとしても、小さな子が来た時どういう対応をするのか、そういったところの間口を広げるっていう意味で来年からは、そうするっていうのもありなのかなと思います。やっぱりみなさん体験されて分かると思うんですけど、訓練を自分がやるのが精いっぱいで見えないっていったところもあったと思うんですよ。それをようやく令和になって2回目やったといったとこなので、実績を積みばみなさんの心の余裕であったり、考える余裕ができたりするから、来年はそういう形も視野に考えていったらどうかなとは思いますがね。

【中野委員】

それでいいんじゃないですか。

【角副会長】

子どもさんが居なかったから訓練効果としては結構よかったかなと思うんですよ。ただ、完全にシャットアウトするかどうかっていう事については、やっぱり色々事情があるんで、ある程度特殊事情については、受け入れるようにしてもいいんじゃないかと私は思いますけどね。

【花田委員】

自分もそう思いますね。

【事務局長】

来年からはそういうふうに、そういったシチュエーションも考えた訓練内容を検討していったらどうかと思います。今年までは今年までの、なんでダメやったかっていう事に関してはご理解いただきたいと思います。なぜかと言ったら「我々も2回目なんよねって、やっぱりチビちゃん達たくさん来たら対応出来んかってケガさせてもいかんから」といった所で、今回はそういう趣旨やったという事でご理解いただいて、来年からはそういった状況で参加を希望される方もおられると思うんで。ご自分が例えば、子ども連れて避難してきたらどれだけ大変かって、逆にそういうような考えを持ってもらえればプラスの面もあるかと思いますから、そういう形でやれたらなと思います。よろしいですか？

【一同】異議なし

【事務局長】

それと事務局からお願いなんですけど、当日各自治会長様から各公民館に集合した時点で「何人集まりましたよ」という事で事務局にラインや電話で参加人数お知らせいただいたという事でお話ししてたんですけど、いくつかの自治会の自治会長さんから連絡がなくてですね。事務局員が事務所でずっと電話を待ってたという事もありましたので、来年からはお集まりになった時点で「何人ですよ」と教えていただきたいと思います。というのが、受け入れ態勢を考えるための点呼であるのと、持って帰っていただく物の数を用意してるんですけど、それが予定より多くなったら足してあげたりしないといけないんですね。みなさんが来る間にそういった整理もしたいと思っていることも兼ねて人数を教えてくださいという事にしてますので、ぜひ来年はご説明している通りご連絡をいただきたいと思います。よろしく願いいたします。

【各自治会長】異議なし

【事務局長】

防災避難訓練の振り返りについては、以上でよろしいでしょうか？他に言いもれとかないですか？

【川口委員】

さっきの集合連絡の件で、たぶん無いとは思いますがフローチャートみたいなのがあったりしますか？こういう事が起きた時にどこに連絡しましょうみたいな、次はこうしましょう、次はこうしましょうみたいなフローチャートがあれば自治会長が変わっても分かりやすいのかなと。まちづくり課とかにそういうのがあれば配布してもいいのかなと思って、無ければ作らないといけないんですけど。

【事務局長】

実際の災害を想定した場合ってことでしょ？

【川口委員】

そうです。

【事務局長】

今回は訓練だから、(連絡先は)まち協事務所でいいけど、実際には、まち協事務所に電話されても本当の発災時は言われてもなんも出来んからですね。なんかそういうのあるんですかね？実際避難所開設しますよっていった時に自治会長さんが「何人ぐらい行きます」っていう連絡するような連絡網じゃ

ないけど。

【各自治会長】

いやあ、それは無いね。

【事務局長】

まちづくり課でも、そういうようなシミュレーションの中で作ってるとかは無いですかね？

【田辺係長】

ちょっとその辺も検討していきたいと思います。

【花田委員】

自治会長も避難する人の把握はしきらんやろう。

【事務局長】

そうですね。自主的に各人で避難するけですな。

【花田委員】

一応、公民館には来てくれとは言えるかもしれんけど、それ以外、何人来るかとか言われても公民館で待ってって二人ぐらいしか来んかったとかいう場合もあるしな。

【事務局長】

実際、大雨の時や台風の時に市で「避難所開設します」って言ったとしても避難所に逃げる方は、各自の考え方で逃げるから、自治会長さんにわざわざ連絡して「私逃げるけん」とかって言う話はしないから、ちょっと人数把握は難しいですな。

【川口委員】

そうになったら必要ないか、すみません言った手前あれですけど。

【事務局長】

色んな意見いただいた方がいいと思います。本当に有意義なご意見につながるかもしれないですし。前にも話したんですけど、避難所を受け入れる体制を、みなさんが出来るような訓練レベルまで上がっていくことが事務局側の望みではあるんですけど、前回の会議でもお話し聞くとそこまで参加したいっていう人は居ないよってことを聞くと、今回参加して下さってる 100 人ぐらいの方が真剣に考えて下さってる方なのかなとか思うと、あまりレベルを上げすぎて大変な形になるかなとか思いながら、そこらへんは今後、消防署と実際避難所作るってなったら社会福祉協議会が受け入れ団体になったりするので、そういったところも調整しながら話をしていきたいと思います。だから当面、あまりみなさんに負荷のかからないような訓練内容にとどめておいて、飽きのこないようなかたちで今後もやっていきたいとは思っています。今回参加していただいた方は、参加して良かったなとは思ってくれてると思いますので、その内容については来年も参加して良かったなっていう形を早い段階から考えながら皆さんにもお知らせして、検討していきたいと思います。よろしくお願いいたします。

次に、議題の（２）「どんど焼き」についてです。

各自治会長さんのお手元にはご協力者動員の依頼文書をお配りしていますので、ご対応よろしく願います。ご協力いただける方の名簿は、１２月２５日までにご提出ください。

※当日の内訳変更

（変更前）受付係２名、案内係１名 → （変更後）受付係１名、案内係①１名、案内係②１名

【事務局長】

自治会長さんに回覧用のチラシと、学校の方にも児童のみなさんに配っていただきたいチラシは用意していますので配布の方よろしく願いいたします。

続きまして、（３）その他に移ります。

まず、次回の第７回運営委員会の日程についてです。例年１月は、年明け早々であり皆さんご多忙であること、どんど焼き開催などにより、運営委員会は開催していません。

２月には、３月に行う校区一斉清掃の取組がありますので、運営委員会を開催する予定です。

事務局から提案といたしまして、例年どおり、次回の運営委員会は１月は開催せず、２月に開催したいと思いますが、いかがでしょうか？

【一同】異議なし

【事務局長】

それでは、次回、第７回運営委員会は、令和７年２月に行うことといたします。

次第の一番下の次回会議日程の欄に、令和７年２月７日（金）１９時からとご記入をお願いします。

次に、まち協事務所年末年始の閉所日ですが、学校閉庁日・冬季休業日にあわせ、令和６年１２月２７日（水）から令和７年１月７日（火）までとさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか？

【一同】異議なし

【事務局長】

では、そのようにいたしますので、よろしくお願いします。

その他については以上になりますが、ご意見、ご質問はありませんか？

【事務局長】

それでは、学校、安全安心まちづくり課、介護保険課から連絡事項などありませんか？

（社協都合により欠席）

【西小学校 高橋校長】

４月からどうも本当にありがとうございました。１月からどうぞよろしくお願いします。

【安全安心まちづくり課 友廣課長】

地域の方へつなぎ役として本当にいつも活動事業お疲れ様です。来年度もよりよい活動事業になるように祈っておきますので今後もどうぞよろしくお願いいたします。

【介護保険課 横谷課長補佐】

4月からずっと参加させていただいてますが、みなさん本当に大変な中でお集まりいただいて一生懸命地域の事を考えて下さって、市も頑張らないとなと思っているところです。出前講座とかサロンとかそういったところでまたサポートさせていただけたらなと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【事務局長】

ありがとうございます。また引き続きよろしくお願いいたします。
他ございませんでしょうか？

【川口委員】

まち協とは直接的な関わり無いんですけど、告知というか案内をさせていただきます。

私 NPO の中間市地域活性化協議会というところに入って、かわまちづくり推進協議会っていうので花火大会を開催する計画をしまして、3月22日に花火大会を開催するということで決定していますので自治会のみなさん住民の方々にもそこら辺広く周知していただければと思いますので、よろしくお願いいたします。中身については今話し合っているところなので、やるっていう事だけは決定していますのでよろしくお願いいたします。

【事務局長】

はい、ありがとうございます。

他にないようですので、本日の会議を終わりたいと思いますが、皆さんに各校区の行事予定表を配布していますので参考にしてください。

では、次回、第7回運営委員会は令和7年2月7日（金）19時から開催予定です。どうぞよろしくお願いいたします。

最後に、今日の会議が今年最後となります。今年は皆様のご協力により、充実した1年となりました。ありがとうございました。

少し早いですが、皆さんにとって良いお年をお迎えいただき、1月13日の「どんど焼き」の日に元氣でお会いできることを願っております。

以上で、本日の会議を終わります。皆さん、お疲れさまでした。